

平成29年3月14日(火) 第38号(204)

北九州市立折尾東小学校

学校だより

〒807-0824



おりひがっこ

八幡西区光明1-2-1

TEL 602-2621 奥田 淳一

元気の花 なかよしの花 やる気の花 安全の花



卒業おめでとうございます

6年生のみなさん、あなたたちが6年生でいるのもあと数日になりました。今はどんな気持ちですか？まだ、実感がわかない人もいるでしょうね。充実感がある人、クラスメイトや先生と離れてしまうことをさびしく思っている人もいるでしょう。新しく始まる中学校生活に期待や不安をもっていることでしょう。一人一人の思いは重なっている部分もあり、違っている部分もあるでしょう。それぞれの思いをもって、卒業式は3月16日にやってきます。

6年生のみなさん、本当にありがとう。みなさんは今まで、折尾東小学校の最上級生として、その務めをしっかりと果たしてくれました。「6年生を送る会」のとき、「折尾東小学校は北九州で一番の学校です。」と私は言いましたが、それは6年生のおかげだと感謝しています。人のためにこんなに頑張れる自分たちに自信をもって進んでください。皆さんは中学校でもきっとよい集団や学校をつくっていけると思います。

6年生のみなさん、いままでもいろいろなことがあったように、これからいろいろなことがあるでしょう。うれしいこと、楽しいこと、そしてきついこと、苦しいこと・・・。うれしいことや楽しいことをしっかり感じてください。きついことや苦しいことがあった時に選ぶ道は2つあります。「がんばって乗り越えていく道」「無理をしないで回避する道」そのどちらを選べばよいのかは、人によって、出来事によって、時期によって違ってくるのかもしれませんが、自分でよく考え、信頼できる人に相談して、よりよい判断をしていってくださいね。

卒業生のみなさん、みなさんが昨年までやってきたように、5年生から1年生まで力を合わせて、卒業式の準備をします。多くの人々の感謝や期待や応援の気持ちに包まれながら、立派に卒業して行ってください。



ハチドリのひとつずつく
すいま、わたしにできること

森が燃えていました。
森の生き物たちはわれ先
にと逃げて行きました。

でも、クリキンティという
名のハチドリだけはいった
りきたり、くちばしで水のし
ずくを運んでは炎の上に落
としていきます。

動物たちがそれを見て「そ
んなことをしていったい何
になるんだ」と笑います。
クリキンティはこう答え
ました。

「私は私にできることを
しているだけ」



(南米アンデス地方に古く
から伝わる話より)

6年生を送る会 ボランティアさんへのお礼の会

3月4日(土)土曜授業で、「6年生を送る会・ボランティアさんへのお礼の会」が体育館で開かれました。6年生は1年生と手をつないで入場しました。

「各学年からのメッセージ」は心のこもった呼びかけや歌や踊りがありました。「とてもかっこいい6年生」という言葉が出てきました。これは6年生が最上級生としての務めをしっかりと果たし、他の学年のお手本となってきたからこそだと思いました。ボランティアさんへのお礼の言葉、ボランティアさんからの言葉、みんなで歌おう、「〇×4択クイズ」と楽しいプログラムが続きました。先生方からのプレゼントで、「6年間の思い出めぐり」のスライドが映されました。(先生方が遅くまで残ってつくっていましたよ)「6年生からのお礼の言葉と各クラスへのぞうきんのプレゼントがありました。折尾東小学校の掃除はどの学年もしっかりやっていますが、6年生の「黙労」は一段と素晴らしいものです。「とても、素晴らしい会でしたね」と参加されたボランティアの皆様も言われていました。5年生を中心とした在校生のみなさん、あたたかい会をつくってくれてありがとうございました。

